

令和2年度「学ぶ力」育成プログラム

学校番号：34503
学校名：もみじ台南中学校

改訂のポイント		生徒自ら「学びたい」と思えるような取組を行う。 思考力・判断力・表現力等の向上を図るための取組を継続する。		
項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「学ぶ力」の育成に係る目指す子ども像	中学校生活に目標をもち、自らの課題に取り組む生徒 心優しく、協働の精神に基づいて取り組む生徒		
「学ぶ力」に関する成果や課題	学ぶ意欲	【昨年度の具体的な取組】 言語活動を中心とした表現活動をさらに充実させる。 分かる楽しい授業になるようにする。	【成果】 「勉強していて、おもしろい、楽しいと思う」が、昨年と比べて大きく上昇した。	【課題】 与えられた課題に取り組むだけでなく、主体的に探究する姿勢を育む。
	思考力・判断力・表現力等	【昨年度の具体的な取組】 TT授業や少人数授業の充実を継続し、話し合い活動の場を増やす。	【成果】 「意見の違う人とも、よく話し合う」が、昨年と比べて大きく上昇した。	【課題】 話し合い活動の時、自分の意見を進んで発言できるような雰囲気づくりを行う。
	基礎的・基本的な知識及び技能	【昨年度の具体的な取組】 目標、及び学習課題設定の際に適切なアドバイスを行う。	【成果】 「授業中、自分で疑問やめあてをもって学習に取り組む」が、昨年と比べて上昇した。	【課題】 家庭学習の習慣化と基礎学力の定着を図る。
今年度の具体的な改善策（取組）	取組の最重点	【取組の共有】 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 自ら学習課題の設定と振り返りを行うことで、学習に対して主体的に取り組む態度を育成する。 </div>		
	具体的な改善策（取組）	総合的な学習の時間に活用する「考えるための技法」と各教科で働かせる「見方・考え方」をリンクさせ、教科横断的な取組を意識する。 言語活動を中心とした表現活動の充実を継続する。 TT授業や少人数授業において、基礎学力の定着を図ること及び話し合い活動の場の設定を継続する。 課題探究的な学習において、特に自ら学習課題を設定できるような適切なアドバイスを行い、主体的な学びを援助する。		
検証の方法	各種調査や子どもの自己評価指標の活用	各教科等の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用（日常のテストやノート、観察等） 全国学力・学習状況調査や学校独自の調査結果等を活用 札幌市全体の共通指標（子どもの自己評価）の活用		